



Apple Watchの画面

Apple Watchの基本画面には、時計として利用する「文字盤」画面と、アプリを利用する時に表示する「ホーム画面」があります。文字盤には通知やモードなどのステータスアイコンが表示されます。

Apple Watchの基本画面

● 文字盤



Apple Watchの文字盤です。デジタル／アナログ表示の文字盤や、キャラクターを用いたユニークな文字盤など、多彩なデザインの文字盤が用意されているので、その日の気分に合わせて変えることができます。また、文字盤のカラーやスタイルを変えられるだけでなく、アラームや天気、その日のスケジュールなどのコンプリケーションを表示させることができます (Sec.11参照)。

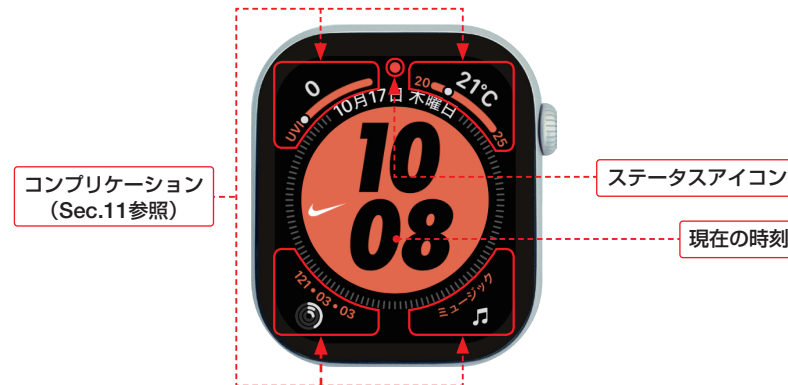
● ホーム画面



文字盤が表示された状態でデジタルクラウンを押すと、ホーム画面に切り替わります。ホーム画面には、標準アプリやインストールしたアプリが丸いアイコンで表示され、タップするとアプリを起動できます。アイコンの位置を並び替えたり、リスト表示にしたりすることもできます (P.221 MEMO参照)。

文字盤の見方

文字盤には現在の時刻のほかに、日付やその日の予定などのコンプリケーションを表示させることができます (Sec.11参照)。Apple Watchの状態や接続状況は、画面上部のステータスアイコンで確認します (下表参照)。



主なステータスアイコン			
	未読の通知がある状態です (Sec.9参照)。		Apple Watchにパスコードロックがかかっている状態です (Sec.81参照)。
	Apple Watchとモバイル通信との接続が切れている状態です。		iPhoneとのペアリング接続が解除されている状態です。
	Apple Watchを充電している状態です。		Apple Watchのバッテリー残量が少なくなっている状態です。
	低電力モード：バッテリー消費を抑えることで駆動時間を延ばすことができます (P.39参照)。		シアターモード：腕を動かしたり通知があったりしても、画面をタップするかボタンを押すまでは画面が暗いままで、音も鳴りません。
	おやすみモード：電話や通知などで音が鳴ったり、ディスプレイが点灯したりしません。アラームのみ有効です (P.38参照)。		「睡眠」集中モード：就寝前や就寝中に通知が鳴ったり、ディスプレイが点灯したりしません (P.154参照)。
	機内モード：ワイヤレス通信を利用しない機能のみ利用することができます (P.40参照)。		防水ロックがオンになっている状態です。防水ロック中は、タップしても画面が反応しません (P.40参照)。
	マイクがオンになっている状態です。		ワークアウトを使用している状態です (Chap.5参照)。



交通系ICカードを管理する

Apple Payに交通系ICカードを登録すると、iPhoneやApple Watchの「ウォレット」アプリから確認することができ、残高を表示することもできます。また対応するクレジットカードなどを設定しておく、交通系ICカードにチャージすることもできて便利です。

交通系ICカードを確認する

iPhoneの「ウォレット」アプリを利用すると、最新の利用履歴や移動履歴を表示したり、Apple Watchから交通系ICカードを削除したり、定期券を持っている場合は利用区間を表示したりすることができます。



iPhoneの「ウォレット」アプリを開くと、直近の利用明細や残高などを確認できます。利用履歴をタップすると、詳細な情報が表示されます。



Apple Watchの「ウォレット」アプリでSuicaを表示すると、残高の確認やチャージを行えるほか、定期券を更新することもできます。

交通系ICカードの残高を表示する

- ① ホーム画面でをタップして、「ウォレット」アプリを起動します。
- ② 交通系ICカードをタップすると、残高が表示されます。



交通系ICカードにチャージする

Apple Watchから交通系ICカードにチャージするには、Apple Watchの「ウォレット」アプリに有効なクレジットカード（またはプリペイドカード）が登録されている必要があります（P.73参照）。

- ① 上の手順②の画面で、[カード残高]をタップします。
- ② [チャージ]をタップし、画面の表示に従って操作します。



MEMO

交通系ICカードのチャージ方法

- iPhone、Apple Watchの交通系ICカードは次の方法でチャージできます。
- ・ Apple Pay、「Suica」「PASMO」「ICOCA」アプリに登録済みのクレジットカードから
 - ・ 交通系ICカード支払い対応店舗
 - ・ コンビニなどの対応端末
 - ・ 交通系ICカード対応券売機
 - ・ バス会社窓口やバス車内



アクティビティを共有する

アクティビティのデータは、家族や友人と共有できます。家族や友人がゴールを達成したり、バッジを獲得したりすると通知を受け取ることができるほか、スコアを競うこともできます。

家族や友人を追加する

- ① iPhoneのホーム画面で「フィットネス」をタップします。



- ② 「共有」→「はじめてよう」の順にタップします。



- ③ 画面右上の「友達に参加依頼」の順にタップします。



- ④ 共有相手の名前やメールアドレスを入力して、「送信」→「完了」の順にタップします。相手が参加依頼を承認すると、相手のアクティビティが表示され、相手もあなたのアクティビティを見られるようになります。



家族や友人の進捗状況を確認する

- ① ホーム画面で「アクティビティ」アプリを起動します。



- ② 「共有」をタップします。



- ③ デジタルクラウンを上下に回すと、共有リストをスクロールできます。



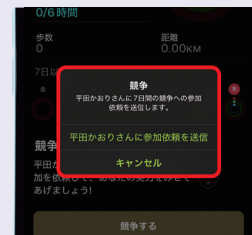
- ④ 名前をタップすると、相手のデータを確認できます。



MEMO

アクティビティの成果を競争する

家族や友人とアクティビティを共有すると、7日間の競争を挑むことができます。この競争では、完成させたアクティビティリングの割合をもとにポイントが加算され、相手と自分のどちらが優勢かを通知によって知ることができます。






潮位アプリを利用する

「潮位」アプリで、指定した海岸の潮位と今後7日間の潮位予報を知ることができます。釣り、サーフィン、ダイビングなど海岸でのアクティビティを楽しむのに役立ちます。そのほかに、天候や風向きなど関連した情報も確認できます。

潮位を確認する

- ① ホーム画面で  をタップして「潮位」アプリを起動します。





- ② 最寄りの海岸の潮位が表示されます。画面を左方向にスワイプすると、今後の潮位予報が数値とグラフで表示されます。



- ③ 手順②の画面で下部の概要をタップすると、現在時刻のうねり、天候、風向き、日の出・日の入り時刻などの情報を確認することができます。



- ④ 手順②の画面で  をタップし、 をタップすると、ほかの海岸を設定することができます。




リマインダーを利用する

「リマインダー」アプリでタスク（やるべきこと）を追加しておく、指定した時間に通知されます。タスクの追加はApple Watch、iPhoneどちらからでもできます。どちらから追加したタスクは、もう一方にも反映されます。

リマインダーの通知を受け取る

● 日時を指定してタスクを追加する

- ① ホーム画面で  をタップし、「リマインダー」アプリを起動します。



- ② [日時設定あり] → [追加] の順にタップします。



- ③ タスクを入力し、[完了]をタップします。



- ④ 日時を指定したいタスク → [編集] の順にタップします。





マップを利用する

Apple Watchの「マップ」アプリでは、自分の現在地や周囲の情報をかんたんに取得できます。目的地を音声で入力すると、そこまでの経路を自分の進行に合わせてナビゲーションします。

現在地を表示する

- ① ホーム画面で をタップして「マップ」アプリを起動します。



- ② 「"マップ"に位置情報の使用を許可しますか?」画面で[アプリの使用中は許可]をタップします。



- ③ 現在地が表示されていない場合は、 をタップします。



- ④ デジタルクラウンを回すと、地図を拡大、縮小できます。



場所を検索する

- ① 「マップ」アプリを起動し、右下の をタップします。



- ② 検索欄をタップします。



- ③ 検索したい場所をキーボードまたは音声で入力して、[完了]をタップします。



- ④ 検索結果から目的の場所をタップします。



MEMO

駅やバス停で時刻表を表示する

駅やバス停に到着したら、「マップ」アプリで現在地を表示します。地図上の駅やバス停をタップすると、この後の時刻表が表示されます。

